

軟式野球

平成30年度はスーパー中学生森木大智投手を中心とした高知中学校が全日本少年春季年式野球大会・全国中学校総体と春夏連覇。また明德義塾中学校も全日本少年大会でベスト4と中学生が頑張った。

また女子の方でも全日本中学女子大会で高知家ガールズもベスト16と健闘。

福井国体では今年より新体制となった高知家オールスターズが3年ぶりに1回戦突破。2回戦では負けはしたが天皇杯優勝チーム京葉銀行(千葉)に延長17回の熱戦となった。

個人では第10回 BFA U-12 アジア選手権 日本代表メンバー(侍JAPAN)の一次選考を合格した辻井翔大(戸波ドラゴンズ)惜しくも日本代表メンバーには選ばれなかったが将来期待したい。

小学生部は NPB ガールズトーナメントに4年ぶりに復活出場。

2018年の各成績などは連盟ホームページをご覧ください。

<http://www.kochi-jsbb.com/>



文部科学大臣杯第9回全日本少年春季軟式野球大会で優勝した高知中学校ナイン



福井国体に出場高知県選抜チーム「高知家オールスターズ」とスタッフ一同



NPB ガールズトーナメントに4年ぶり復活した高知家リトルガールズ